

様式第3号（第12条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	第3回 吉川市次世代育成支援対策地域行動計画策定協議会
開 催 日 時	平成21年10月22日（木） 午後7時00分から 午後9時05分まで
開 催 場 所	吉川市役所第二庁舎 204会議室
出席委員（者）氏名	市村彰英、末武みどり、角田伸次、辻健人、竹内榮太郎、 高橋友和、齋藤正恵、会田勝一、白井美佐子
欠席委員（者）氏名	市川真利子、藤井正子、天野寿美子、新井博、甚野吉和、 四方準一、五十嵐修、村川夕子
担当課職員職氏名	子育て支援課長 野尻宗一、課長補佐 岡野雄二、 保育係長 石田和親、児童福祉係主任 木村みのり
会 議 次 第 及 び 会 議 の 公開又は非公開の別	(1) 基本理念について（後期行動計画第3章）について (2) 現状と課題（後期行動計画第4章）について (3) 後期行動計画第1章～第3章について (4) 後期行動計画第4章について 【全て公開】
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	
傍 聴 者 の 数	0人
会 議 資 料 の 名 称	資料1 … 計画の基本理念（案） 資料2 … 現状と課題（案） 資料3 … 第1章～第3章（案） 資料4 … 第4章（案）
会 議 録 の 作 成 方 法	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会 議 録 確 認 指 定 者	角田伸次、辻健人
そ の 他 必 要 事 項	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、決定事項）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・出席委員数に基づき会議成立報告 ・議事録署名人選出（角田委員、辻委員）
委員長	<p>議事開始</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・議事を進めます。議題の（１）基本理念について、事務局より説明をお願いします。
事務局	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・基本理念（修正案）について説明。（資料１） </div>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。ただ今の「基本理念」についていかがでしょうか。 <p>前回までの会議において皆様からのご意見を反映させた内容で調整された修正案でございますが、これでよろしいでしょうか。</p> <p>（各委員意見なし）</p>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは、議題（１）の「基本理念」につきましては、本案にて決定とさせていただきます。ありがとうございました。 <p>では、続いて、議題（２）の「現状と課題」について、事務局からの説明をお願いします。</p>
事務局	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・現状と課題について説明。（資料２） </div>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございました。この「現状と課題」につきましても、前回までの皆様のご意見を踏まえて修正された内容ということで、主に網掛け部分が修正箇所になりますが、いかがでしょうか。
会田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・２ページ中段、「早寝早起き・・・」の文言の後に「朝ごはん」という文言を追記してはどうでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、いかがでしょうか。 <p>（各委員意見なし）</p> <p>事務局はいかがでしょう。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の箇所につき、「食習慣」、「食育」という課題を表記しておりますので、この中に「朝ごはん」も含まれると、事務局では解しておりますが。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝早起き」などの生活習慣とし、後段で「食習慣」、「食育」と繋がり、その中に朝食に関することも含まれるということですね。 <p>会田委員、いかがでしょうか。</p>
会田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・はい、結構です。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、本文はこのままの表記といたします。他にいかがでしょうか。 <p>事務局から、修正箇所の説明をお願いできますか。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様からのご意見を一つ一つ検討させていただきまして、ご意見をそのま

<p>委員長 事務局</p>	<p>ま反映させていただいた箇所もありますし、全体的な内容のバランスからそのままということもあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から特に皆さんのご意見をお聞きしたい箇所はありますか。 ・7ページ中段の障がいのあるお子さんに関する表記につきまして、事業所管課（社会福祉課）より、「子ども」の表記を「児童」と修正してはどうかというご意見がありました。通常、対象者の表記を「障がい者」、「障がい児」という表現をするからということなのですが、本文全体としては、ほとんどが、「子ども」という表記をしていることから、この部分だけ、「児童」と表記するのはどうかと、事業所管課とも協議しましたところ、一般的な表現としてならば、「子ども」と表記しても問題ないとのことでしたので、当該箇所をすべて「子ども」に再修正をしたいと思っています。
<p>委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中の表記を「児童」から「子ども」に再度修正することについて、意見をお聞きしたいということですね。 <p>皆さんいかがでしょうか。「子ども」に修正するということがよろしいでしょうか。反対の方はいらっしゃいますか。</p> <p>(各委員意見なし)</p> <p>では、この部分は、「子ども」という表記に修正することといたします。</p> <p>他にいかがでしょうか。</p>
<p>齋藤委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6ページ後段の平成20年度に吉川市が受け付けた新たな虐待相談件数12件とありますが、これは子育て支援課が受け付けた件数でしょうか。 ・はい。
<p>齋藤委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、民生児童委員が越谷児相で研修した際の資料では、越谷児相が受け付けた虐待相談件数は、吉川市では24件という数字になっています。この24件の中に吉川市が受けた12件が重複しているということですか。 ・可能性はあると思います。
<p>齋藤委員 委員長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県内児相への虐待相談件数については、埼玉県内全域という事でよろしいのでしょうか。 ・そのとおりです。 ・わかりました。 ・他はいかがでしょうか。資料の確認事項や内容詳細に関してでも結構ですので、ご意見をお出してください。 ・よろしいでしょうか。では、「現状と課題」については、この内容で確定するということになりますが、反対の方はいらっしゃいますか。 <p>(各委員意見なし)</p> <p>それでは、この内容で、確定させていただきます。</p>
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次に、議題（3）後期行動計画第1章から第3章について、事務局からご説明ください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・後期行動計画第1章から第3章について説明（資料3） </div>

委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、各章ごとに協議を進めたいと思います。まず、第1章の「行動計画策定の趣旨」について、ご意見ございますでしょうか。
会田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2ページの「1計画策定の背景」の4段落後段の「市民、企業（事業主）や民間団体等・・・」とありますが、「民間団体」の表記については、基本理念の後段の表記と同様に「関係団体」とし、理念と統一した表記にしてはどうでしょうか。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・同じく、「2計画策定の目的」についても、理念の後段文言をそのまま引用するような形で修正してはどうでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さんいかがでしょうか。
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・角田委員の意見に賛成です。理念は行動の方向性を表すものであり、統一した表現により読み手にも分かりやすいものになると思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ただいまの会田委員、角田委員からご意見をいただきましたが、事務局はいかがでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘のとおり、統一した表現の方がわかりやすいかと思います。
末武委員	<ul style="list-style-type: none"> ・理念に前段部の「子どもたちが健やかに誕生し、げんきに成長していけるような・・・」の表記を含めた内容で修正してはどうでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局、いかがでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の点を踏まえて、修正させていただきます。 ・事務局から委員の皆さんにお伺いしたいのですが、「1計画策定の背景」の第2段落末中、昭和48年の合計特殊出生率を表記しているのですが、この昭和48年は第2次ベビーブームの年です。年号表記の前に「第2次ベビーブームである」と追記した方がわかりやすいかとも思うのですが、皆さんのご意見を伺いたいと思います。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次ベビーブームという注釈が入ると、「そういう年だから数値が高くて当たり前ではないか」と、思われてしまうのではないのでしょうか。
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私のような世代では、逆に何故、昭和48年なのかと勝手に思いますので、ベビーブームの記載が入った方が良いと思います。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・若い世代の方が分かりやすくなるという事であれば、記載を入れていただてよろしいかと思います。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、事務局提案のとおり、「第2次ベビーブーム」という文言を追記するという事でよろしいでしょうか。 <p>(各委員意見なし)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・では、事務局での修正をお願いします。 <p>他にいかがでしょうか。では、引き続き第2章について、ご意見ございますでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず、「1人口の動向」についてのご意見はいかがですか。では、次に「2子育て家庭の状況」についてはいかがでしょうか。
末武委員	<ul style="list-style-type: none"> ・13ページ「子育てに有効（辛さを解消できる）な支援・対策」の中で、小学生児童では「子どもの教育環境」がどちらかという高い数値を示していると思うが、コメントの中に表記が無いのは何故ですか。

委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局ではコメントに記載する際、結果数値の基準はあるのでしょうか。 ・就学前児童、小学生児童ともに高い数値を示している項目を選んでいますが、「小学生児童では」という前置きをして記述するということでよろしいでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、その内容で事務局修正をお願いします。 他にいかがでしょうか。
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・23ページの(1)子育て家庭の状況についてのところで、子育てを辛いと感じる方が3割を超えているとしていますが、11ページの調査結果を基にしているのでしょうか、実際の結果数値ですと、「楽しいと感じると辛いと感じるが同じくらい」という方を含んで辛いと感じる方が3割を超えているのでしょうか、これでは「辛い」と感じる方をより強調してしまい、実際の調査結果とニュアンスが異なってしまわないでしょうか。調査結果と同じ内容で表記されてはいかがでしょう。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局、どうですか。 ・調査結果に基づく表記の方向で再度検討します。
末武委員	<ul style="list-style-type: none"> ・第2章全体に言えるのですが、表示が「パーセント」と「割」が混在しているので、どちらか統一した方が良いのではないのでしょうか。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・単位の表示について何かご意見はございますか。 ・集計結果が就学前児童と小学生児童の二つを対象にしていることから、双方を含めた全体を表現しようとするときなどは割という表現にしているところがあります。パーセントと割が混在していることで分かりにくくなっている部分もあるかと思いますので、どちらかに統一するように検討してみます。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしく申し上げます。他にございますか。 ・では「3主な子育て支援サービス事業の状況」について何かございますでしょうか。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・(5) 保育所等の①保育所・保育園と②家庭保育室等（認可外保育施設含む）を①認可保育所（園）、②認可外保育施設（家庭保育室等を含む）に修正してはどうでしょうか。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局はいかがですか。 ・ご意見に沿った修正を行います。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・27ページの表についてですが、保育所（園）数と入所（園）児童数の表に待機児童数の項目を、年齢別入所（園）状況の表に定員数の項目を追記してはいかがでしょう。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局はいかがでしょうか。 ・ご意見のあった項目をそれぞれの表に追記いたします。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他にございますでしょうか。
齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業の表記順には何か意味があるのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・特にございません。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・齋藤委員としましては、表記の順序に何かご意見はございますか。

齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> 古くからあるサービスと新しいサービスとの関係とか、家庭児童相談事業と母子自立支援相談員事業が離れて表記されているとかが少し気になります。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 事業の表記の順番につきましては、一般の方が見て違和感の無いような順番になるよう検討してみます。
委員長 白井委員	<ul style="list-style-type: none"> では、よろしくお願ひします。 施設の所在地の記載が有るものと無いものがあるので、施設については所在地の表記があった方が良くと思います。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> 事務局、いかがですか。 修正させていただきます。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 第2章を各項目ごとに協議してまいりましたが、全体を通して何かご意見はございますか。 では、第3章の「計画の基本的な考え方」について何かご意見はございませんか。
辻委員	<ul style="list-style-type: none"> 34ページの基本方針3についてですが、冒頭に「様々な外的要因から・・・」という文章があるのですが、「外的要因」という表現がうまく伝わらないのではないのでしょうか。他のページでは様々な要因を具体的に記載していますが、ここでは、非常に重要と言いながら、何から子どもを守るのか、読み手には分かりにくいと思います。
委員長 末武委員	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんいかがですか。何か分かりやすい表現は無いのでしょうか。 「外的要因から守る」という表現よりも「生活環境を整備することが重要です。」という表現の方が分かりやすいのではないのでしょうか。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> 様々な外的要因とは、続いて書かれている「住居、道路交通、公共施設などのユニバーサル・・・」を意味し、これを改善することで子どもを守ることになるのかなと思ってしまいますのですが、むしろ、次の「交通安全教室や犯罪に対する啓発事業」につながるほうが分かりやすいのではないかと、私は思いました。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 末武委員、高橋委員からご意見がありましたが、他の委員の方はいかがでしょうか。 事務局は「外的要因」をどう捉えているのですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 「外的要因」とは、住居環境、交通環境、仕事など生活環境全てを含んだものとして捉えています。ただし、「外的要因」をどう捉えるかによって読み手の方の感じ方が大分変わってしまうということであれば、検討が必要かと思います。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> いかがですか。何か良い案がございましたでしょうか。 基本方針の結論はまちづくりとなっておりますので、先ほど末武委員からご提案がありました「生活環境の整備」という表現を用いた修正を検討してみます。
委員長 辻委員	<ul style="list-style-type: none"> 辻委員、いかがですか。 「生活環境の整備」という所を重点として手直ししていただければ、良い

委員長	かと思えます。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・高橋委員いかがですか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局方針で良いかと思えます。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・では、事務局での修正をよろしくお願いします。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・前期行動計画では「特定14事業」に係る項目一覧がありましたが、後期行動計画では、どこに表記されるのでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・次回協議となりますが、第5章を特定事業に関する章として、作成する予定です。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・では、第4章に移りたいと思いますので、事務局からご説明をお願いします。
事務局	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・後期行動計画第4章について説明（資料4） </div>
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さんいかがでしょうか。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・31ページの施策の方向において、保育サービス及び学童事業の量的拡大について文言として追記していただきたいと思えます。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局、いかがですか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・修正させていただきます。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学童保育事業についてですが、特別支援学校の学童保育事業に関する表記が無いのですが。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・三郷の特別支援学校に「さとっこクラブ」という学童保育室がございます。運営主体は保護者の方々で、市ではクラブの運営に係る費用に対して補助金を拠出しています。市が直接、事業に関わっている訳ではないので、事業表記を行わなかったのですが、補助金交付を行っている事実もございますので、個別事業として追記させていただきます。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしく申し上げます。他にございますか。
齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各個別事業は従来から継続して行われるものと、後期行動計画期間中に新たに実施される事業が混在していると思えますが、新たに実施される事業などの開始時期が示されていませんし、その事業がいつまで続くのかもわかりません。これを改めて、各事業の予定がわかるような表記にされてはいかがでしょうか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての事業が、平成22年度以降に行われる事業で、大半は現在行われている事業がそのまま継続されるのですが、平成22年度以降に実施される事業の開始予定などの表記はしておりません。本計画書とは別に、計画の進行管理を行うために、個別事業の実施計画書の作成をするのですが、その計画書の方に、計画期間中の年度予定が表記されることとなります。
角田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・各事業ごとに、事業の概要欄にでも現状と将来の予定を表記してはどうでしょうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局では、すべての事業の詳細予定を表記するのは難しいと思えますが、何かございますでしょうか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な数字の表現は難しいと思いますので、方向性の表記に留まると思います。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> 今後の方向性という欄を設けるのですか。 文言での表記になるとと思いますが、継続・拡大・縮小などの表現であれば表記は可能かと思います。
委員長 齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> 齋藤委員、いかがですか。 自分が関わっているような事業については、わかるのですが、そうでない事業については、現在進行中の事業なのか、今後新たに実施される事業なのかがこの表記では分かりにくいので、それがわかるような表記であれば良いと思います。
委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> 事務局、何か良い手段はありますか。 ただいまのご意見は、現在行われている事業、今後予定されている事業の区分を見た目に分かりやすくということですので、その方向で修正を検討してみます。
齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> たとえば、38ページの「新生児訪問」がありますが、これとは別に、「こんにちは赤ちゃん事業」というのがあるのですが、この「新生児訪問」だけの表記だけだと、今後「こんにちは赤ちゃん事業」が行われるかどうか気になったものですから。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ただいまの例で申し上げますと、健康増進課から提出された個別事業調書では、当面は「こんにちは赤ちゃん事業」としての展開はできないということで、従来の「新生児訪問」を充実させながら継続していくということで、今回の調書が提出されています。
齋藤委員	<ul style="list-style-type: none"> もう一点なんですけど、47ページの「特別支援教育の充実」の中に関小学校の言葉の教室や北谷小学校の通級教室に関する記載がないのですが、その辺はどうなのでしょう。
事務局 委員長 末武委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ご意見の事業については、事業課の方に確認させていただきます。 では、よろしくお願ひします。 中川の郷は市の事業とは関連が無いのでしょうか。 中川の郷は、独立した法人格を持って運営されていますので、市とは別の組織となります。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> 他にいかがでしょうか。よろしいでしょうか。 <p>多岐に渡るご検討をいただきましてありがとうございます。次第に沿った議題はすべて終了しましたが、何か他にご発言はございますでしょうか。よろしいですか。では、事務局から連絡事項があればお願いします。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 次回は12月17日が第4回策定協議会となります。本日は議題（1）及び（2）が確定されました。第1章から第3章につきましても、大きな修正にはなりませんので、修正版を次回会議前に配付したいと思います。第4章につきましても極力、修正版を事前配付したいと思います。第4回会議では、最終章となる第5章及び第6章をご協議いただきますが、この資料につきましても、会議開催通知時に事前配付させていただきますので、

ご自宅でご一読いただければと思います。

散会

以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成21年11月16日

署名委員 角田 伸次 署名委員 辻 健人